

平成30年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	村上
	全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3517
事務事業名	14015 排水機場整備事業											
所 属	200100 まちづくり推進部・道路河川課											
施 策	06033300 橋や道路整備の推進											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	060201 農林水産業費・農地費・土地改良事業費										
	事業	080000 排水機場整備事業										
事業目的						事業概要・効果						
雨・台風等の豪雨から住民の生命財産を守るための排水機場を更新整備することで安全に暮らせる住環境を提供する。						雨・台風等の豪雨から地域を冠水から守るため、災害時に備えていつでも稼働できる様に整備を行う。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
平成29年度 実績	平成30年度 予定
	相之島排水機場実施計画書策定業務
平成31年度 予定	平成32年度 予定
県営相之島排水場設備業務委託	福島北排水機場実施計画策定業務 福島排水機場1号機エンジン分解整備 県営相之島排水機場1、2、3号機更新工事

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成29年度 決 算	平成30年度 予 算
事業費		0	17,470
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	8,500
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		0	8,970
人員数(人)	正規職員	0.0	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	714.9
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	714.9
市民一人当たりの経費		0.0	0.3
総額		0.0	18,184.9

(単位：千円)

平成29年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成30年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	17,470	実施計画書策定業務委託費
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか ・行政内部の管理運営上必要な事業であるか ・市が主体となり実施すべき事業か ・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか ・目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	災害時に備えて稼働できる様に整備することで、安全に暮らせる住環境が提供できる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の成果は上がっているか ・目標に対する達成度は十分か ・市民生活上の課題解決に貢献しているか ・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか ・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	各機場の整備等は、緊急性を考慮し、早急に改善。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか ・効率性向上に努めているか ・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	排水機場の整備等については、県営農村防災減災事業を活用し、コスト縮減を図る。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
昨年取組実績なし。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

昨年取組実績なし。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

昨年取組実績なし。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント